

リペアミックスJ1

リペアミックス シリーズ

NEXCO断面修復(吹付け工法)規格適合品
JR西日本認定断面修復材(湿式吹付け)

特長

- 1 早期の高強度発現性・低収縮性
- 2 粉末樹脂を配合した一材型PCM
- 3 良好な圧送性と厚付性
- 4 優れた鉄筋背面充填性
- 5 水量調整により左官施工も可能



標準配合

品名	1袋当り	1m ³ 当り
リペアミックスJ1	25kg	1,850kg (74袋)
清水	3.0~4.0kg	222~296kg

※清水は施工環境、機材特性などに応じて上記範囲内で調整してください。
※防錆剤(RM-40S)を使用する場合は事前に試験練りを行ってください。

基本物性

温度:20℃

試験項目	試験結果	試験方法
混練水量 (kg/袋)	3.35	—
モルタルスランプ値 (mm)	36	JIS A 1171
単位容積質量 (kg/L)	2.14	JIS A 1171
凝結 (時:分)	始発	3:30
	終結	6:00
圧縮強度 (N/mm ²)	1日	16.1
	7日	42.6
	28日	53.0
静弾性係数 (kN/mm ²)	28日	26.5
曲げ強度 (N/mm ²)	28日	11.6
接着強度 (N/mm ²)	28日	1.9
乾燥収縮 (%)	28日	-0.043

※試験値は社内試験による測定例であり、保証値ではありません

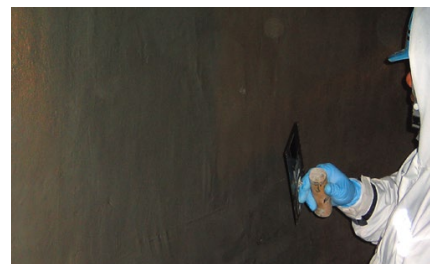
適用例



橋脚鉄筋増設工事



床版補強工事

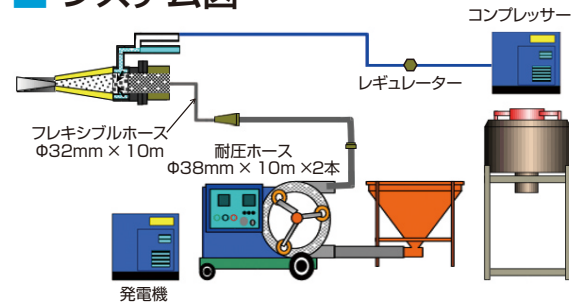


壁高欄改修工事

■ 施工手順

ハツリ工	● 塵埃・油分等の汚れ、浮石等の脆弱部は確実に取り除きます。
鉄筋ケレン工	● 露出鉄筋がある場合は、プラスト等で錆を除去します。
鉄筋防錆工	● リペアペスト(亜硝酸リチウム系防錆剤) パウダー1袋に混和液1本を標準配合とし鉄筋に刷毛で塗布してください。
プライマー工	● EP29(エポキシ系プライマー) 湿潤面にでも使用出来、強固な防水層を形成します。 ● キープジョン(EVA系プライマー) 吸水調整が主な目的で、充分乾いた事を指触で確認し次工程に移ってください。 ※ 上記のいずれかの処理を行なってください。
混練工	● 強制練りミキサーで標準5分間混練してください。練混ぜが不十分な場合は作業性保持時間が短くなります。
吹付け工	● リペアミックスJ1 1回の吹付けは、天井面40mm、壁面60mmを上限とし、それ以上の吹付け厚が必要な場合は時間を置いて吹き重ねてください。
養生剤塗布工	● キープジョン 3~5倍液で塗布し、シート等で囲い乾燥収縮を防止してください。
表面保護工	● 目的に応じた表面保護剤で仕上げてください。

■ システム図



■ 施工性

項目	標準目安	備考	
圧送距離	φ32mm	30m	フレキシブルホース10mを含む
	φ38mm	50m	
厚付け性	壁面	50~60mm	1層の吹付け厚
	天井面	30~40mm	

※左官施工時は10~15mm(天井面)を限度としてください。



関連商材	鉄筋防錆剤	急結剤	プライマー材	表面保護材
塗布型防錆剤 リペアペスト	亜硝酸リチウム RM-40S	アルカリフリー急結剤 マスターロックSA161	エポキシ樹脂 EP29	ケイ酸塩系保護材 セラグリーン
	犠牲陽極材 バッチガード			

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。

	<h3>危険</h3> <p>重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。 長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。</p>
<p>【安全対策】 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 ・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。 ・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。</p> <p>【保管】 部外者が触れないような措置をし、保管すること。</p> <p>【廃棄】 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。</p>	<p>【応急措置】 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。 ・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。 ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。 ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。</p>
<p>本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。</p>	

<p>⚠ 注意事項</p> <p>【使用上の注意】 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。 ・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。 ・本製品はセメント製品につき湿気敏感。雨露や直射日光を防止、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管し、製造後3ヶ月までを目安に使用すること。</p>	<p>【カタログに関する注意事項】 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。 ・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。 ・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。 ・本カタログは2018年11月に作成しました。</p>
---	---

株式会社 **トクヤマ エムテック**

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

(登録商標) <http://www.jtccm.or.jp/>

本社・東日本事業部	103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615	ERVIC人形町6F
中日本事業部	573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3 TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125	
中国営業所	745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202	
西日本事業部	九州営業所	
	812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2 TEL 092-642-9070 FAX 0834-62-7202	
首都圏セメント建材 開発センター	299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10 TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370	

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

販売店